

第39期 決算公告

2026年6月19日

香川県高松市田町1-1番地5
株式会社百十四ジェーシービーカード
代表取締役社長 金本 英明

貸借対照表 (2026年3月31日現在)

(単位 円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	2,328,163,563	I 流動負債	1,585,314,654
現金及び預金	442,399,197	加盟店未払金	1,150,400,228
会員未収金	862,944,335	未払金	329,747,616
滞会員未収金	13,305,383	未払費用	20,777,800
求償債権	10,919,454	未払法人税等	15,783,900
貸出金	27,540,926	未払消費税	3,343,600
未収金	972,502,219	預り金	64,068
未収収益	21,311,828	前受収益	38,296,018
前払費用	18,876	賞与引当金	3,800,832
その他の流動資産	508,715	販売促進引当金	16,602,000
貸倒引当金	-23,287,370	保証債務損失引当金	6,404,018
		その他の流動負債	94,574
II 固定資産	25,329,734	II 固定負債	213,992,122
1. 有形固定資産	2,237,520	長期借入金	200,000,000
建物附属設備	2,221,780	退職給付引当金	11,814,180
器具・備品	15,740	役員退職慰労引当金	2,177,942
2. 無形固定資産	294,840		
電話加入権	294,840		
3. 投資その他の資産	22,797,374	負債合計	1,799,306,776
保証金	100,000		
繰延税金資産	22,697,374	(純資産の部)	
		I 株主資本	554,186,521
		1. 資本金	50,000,000
		2. 利益剰余金	504,186,521
		(1) 利益準備金	15,000,000
		(2) その他利益剰余金	489,186,521
		別途積立金	130,000,000
		繰越利益剰余金	359,186,521
		(当期純利益)	(54,938,390)
		純資産合計	554,186,521
資産合計	2,353,493,297	負債及び純資産合計	2,353,493,297

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……………定率法（ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用している

ソフトウェア（自社利用）……社内における利用期間（5年）に基づく定額法

(2) 引当金の計上基準

①賞与引当金……………従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に対応する金額を計上している。

②退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

③役員退職慰労引当金……役員退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金等の基準に関する内規に基づく当期末における要支給額を計上している。

④貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒れ実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

⑤利息返還損失引当金……将来の利息返還損失に備えるため、過去の返還実績等を踏まえ計上している。

⑥販売促進引当金……カード利用に伴うポイント還元費用の負担に備えるため、会社所定の基準により将来使用されると見込まれる金額を計上している。

⑦保証債務損失引当金……カード業務の保証債務の代位弁済に備えるため、貸倒れ（代位弁済）実績率により引当金を計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。